

表彰式（大会テーマ・シンボルマーク）について


有識者による「大会テーマ・シンボルマーク・ポスター原画専門委員会」を設置の上、全国公募により作品を募集し、審査会により大会テーマ（案）及びシンボルマーク（案）を選定し、第2回総会において承認された。

各部門において、最優秀賞を受賞した甲斐さん（大会テーマ）に対し、第4回総会において、実行委員会会長から表彰状及び木製楯を授与するほか、副賞5万円を贈呈する。
※シンボルマークの最優秀賞受賞者の谷本さんについては、ご都合により出席が叶わないため、郵送により授与に代えさせていただきます。

○大会テーマ（最優秀賞）

作品・受賞者・選定理由	
〔作 品〕	育てるけん 伊予の国から 緑の宝
〔受賞者〕	甲 ^{かい} 斐 ^べ 紅 ^べ 莓 ^{には} さん（応募時：愛媛県立伊予農業高等学校3年）
〔選定理由〕	「育てるけん」という愛媛の優しい方言の中に「豊かな森を未来へ引き継いでいこう」という強い意志が感じられる。 また、「緑の宝」は、「森林が育む多様な恩恵」を上手く表現しており、持続可能な社会の実現や県民参加による森づくりを全国に向けて発信することとしている第76回全国植樹祭の大会テーマにふさわしい作品である。

○シンボルマーク（最優秀賞）

作品・受賞者	選定理由
谷 ^{ちにもと} 本 ^{やまのり} 康 ^り 剛 ^り さん（大阪府在住） 	愛媛県の豊かな森、海、段々畑、しまなみ海道が、みかんのシルエットとして一つにまとめられており、森林がもたらす多様な恵みと愛媛県の魅力を上手く表している。 また、「豊かな森林を未来に引き継ごう！」と呼びかけているような、みきゃんの意志も感じられ、第76回全国植樹祭のシンボルマークにふさわしい作品である。